

11月定例記者会見

1 発表内容

- 1 令和元年第4回市議会定例会提出予定議案について
- 2 令和2年度小山市予算編成方針について
～「夢」「未来」溢れる新しい「小山市の創造」のために～・・・ 1
- 3 小山市ふるさと納税掲載サイトへの「さとふる」「楽天」の追加について～新たな返礼品を続々追加、4つのサイトで魅力たっぷりの地場産品を紹介します～・・・ 4
- 4 小山市旧延島小学校利活用事業者の選定について
～思い出の校舎を未来へつなぐ～・・・ 5
- 5 おやま評定ふるさと大使・森谷 真理 氏出演の「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」パブリックビューイング開催について
～小山市出身のオペラ歌手が国民祭典で国歌を斉唱！～・・・ 6
- 6 市制65周年記念式典について
～市政に貢献してくださった方々へ敬意と感謝をこめて～・・・ 7
- 7 小山義政公奉納の太刀にまつわる舞の上演について
～「歴史のまちづくり」のシンボル完成披露と太刀の舞～・・・ 8
- 8 小山市職員働き方改革の取組みについて
～開運休暇で健康運UP～・・・ 9
- 9 小山市役所初の市民課窓口などへのキャッシュレス決済の導入について
～市役所もQRコード決済で財布いらず！！～・・・ 10
- 10 新たな「おやまブランド」ラムサールナマズを使用した高タンパク質で低カロリーのヘルシーなラムサール「なまカツ」の考案・調理・販売について・・・ 11
- 11 はとむぎチョコレート試験販売の開始について
～小山市の名産「はとむぎ」を使った「健康・美容に良い」新商品の開発～・・・ 12
- 12 県内初 大妻女子大学との包括連携協定の締結について
～本場結城紬、和装の振興を目指して～・・・ 13
- 13 本場結城紬製作技術習得研修経過報告について
～伝統の技を未来につなぐ3反目の紬完成～・・・ 14
- 14 農林水産省「和の空間」本場結城紬展示について
～未来につなぐ 世界に誇る おやまの宝～・・・ 15
- 15 学校給食に使用するお米の寄贈式について
～大嘗祭に使用されるお米「とちぎの星」を学校給食に！～・・・ 18
- 16 ハンガリー給食の実施について
～ハンガリーの料理って？食べたいな！～・・・ 19
- 17 ICT活用で授業が変わる、学校が変わる
～ICT環境整備の拡充を図っています～・・・ 21
- 18 空き家に付属した農地を取得する際の「別段面積」設定について
～農地付き空き家が取得しやすくなりました～・・・ 22

2 10月 行事・イベント等のお知らせ

1 件 名

令和2年度小山市予算編成方針について
～「夢」「未来」溢れる新しい「小山市の創造」のために～

2 要 旨

国は、『経済財政運営と改革の基本方針2019』において、「Society5.0時代にふさわしい仕組みづくり」を目指すため、「人づくり革命・働き方改革」等の推進、「スマートシティ」を新たな基本コンセプトとしたまちづくりや「関係人口」の増加を図る「地方創生」の推進、SDGsを中心とした環境・地球規模課題への貢献等の「グローバル経済社会との連携」等に取り組むとしております。

また、引き続き、「経済再生なくして財政健全化なし」との基本方針のもと、「デフレ脱却・経済再生」、「歳出改革」、「歳入改革」の3本柱の改革に取り組み、経済と財政の一体的な再生を目指すとしており、これらの方針等を踏まえ、令和2年度予算編成において、(1)当面の需要拡大に向けた取組、(2)生産性向上に向けた取組、(3)歳出改革の推進を重点事項として掲げていることから、今後も国県の予算編成の状況等、具体的内容を注視していく必要があります。

このような中、小山市における令和2年度予算編成は、人口減少対策及び持続可能な社会づくり、新庁舎建設を踏まえ、「人と企業を呼び込む施策」の一層の推進により、市税等自主財源の確保を図るとともに、企業の経営感覚に立ち、コスト意識を持って経費全般にわたる節減合理化に努めるなど、「入るを量りて出ずるを制する」歳入に見合った歳出構造改革に一層取り組むことにより、計画期間の最終年度となる『第7次小山市総合計画』、令和2年度を初年度とする『第2次小山市まち・ひと・しごと創生総合戦略』に掲げた諸施策を積極的に推進し、「豊かで活力があり、暮らしやすい小山」の実現に向け、限られた財源の中で重点的・効果的な予算編成を行ってまいります。

主な取り組みとして、

第1に、圏央道の開通により立地利便性が一段と向上した栃木県第2の「南都」として、新4号国道沿線の新規工業団地の開発による企業誘致及び若者の雇用の確保、駅周辺のコンパクトシティ・市街地整備・再開発の実施による移住定住人口の増加など、「人と企業を呼び込む施策」の更なる推進と、夢・未来あふれる“新しい時代の行政創り”の中核拠点である「新庁舎建設」の令和2年度末の竣工に向けての推進

第2に、「安全安心な小山市」創造のため、5年目となる国営かんがい排水事業「栃木南部地区」の事業促進、杉井木川及び本年度一級河川の指定を受けた豊穂川等の「排水強化対策」「同排水強化対策完成までの緊急排水強化対策」の推進

第3に、出会いから結婚・妊娠・出産・育児までの包括的な子育て支援、幼児教育・保育の無償化、豊田中学校区新設小学校着工、英語教育のまち推進、産後ケアの実施、老人クラブ育成、地域包括ケアシステム構築など、保健・医療・福祉・教育対策の充実による、平成25年度の「高齢化対応度日本一」に続く「子育て支援日本一」、「健康長寿100歳都市」の実現

第4に、栃木県絨織物技術支援センターがオープンし、ユネスコ無形文化遺産登録10周年を迎える「本場結城紬」、小山市の「宝」であるコウノトリの長期滞在が実現し、拠点施設が整備された「渡良瀬遊水地」、「小山評定」、「スポーツのまちおやま」などの地域資源に磨きをかけ、旧代官屋敷を活用した農家民泊や開運スポーツ合宿所を活用した合宿泊を中心とした「アグリ・スポーツツーリズム、インバウンド」による観光地域化の推進による交流人口・関係人口の拡大

第5に、下野市・野木町・結城市との「小山地区定住自立圏構想」、渡良瀬遊水地を共有する4市2町による「関東どまんなかサミット」、「栃木市との連携強化」等の推進による「50万中核都市」の実現

以上を踏まえ、令和2年度予算編成は、「小山を創る第二章」として、小山市の将来にわた

る持続的な発展を堅持し「夢」「未来」溢れる新しい「小山市の創造」のため、下記の基本方針を踏まえ編成します。

2. 基本方針

(1) 財源確保の徹底

市税収入については、『第7次小山市総合計画』に掲げる「市税等収納率目標値」を引き続き上回るよう、徴収体制の見直しや滞納整理を徹底し収納率向上に積極的に取り組むとともに、新たな工業団地の開発、企業誘致及び雇用の確保、移住・定住促進等対策、市税以外の未収金対策、新庁舎建設により廃止となる施設の市有地を含めた未利用地の売却、ふるさと納税の強化に取り組み、必要な財源の確保に努めます。

(2) 行財政・歳出構造の改革、財政健全化の徹底

将来の人口減少を見据えた「Society5.0」時代の地域社会の構築に向け、人件費の抑制等経常的経費の削減に努めるとともに、新たな行政課題にも的確に対応できるよう、改革の続行と類似事業の統廃合及び不要不急な事業の廃止・先送り、AIやRPA等のICTを活用した効率的な行政運営、「公共施設マネジメント推進計画」の着実な実行による財政負担の軽減・平準化等に取り組み、公共施設の更新を含む新庁舎建設などの投資的経費の確保を図ることとします。そのため、引き続き経常経費の削減、市債残高の抑制、財政調整基金の増額など財政健全化を進め、社会経済情勢の変化に柔軟に対応できる財政構造を築きます。

(3) 予算の規模

予算規模は670億円程度と想定しています。

3. 重点項目

(1) 市民生活の安全・安心・健康づくり、医療・福祉対策、教育の推進

○市民の生命・財産を守り、地域の安全・安心な暮らしのために

「㊦新庁舎建設(完成)」、「㊦新庁舎災害対策本部システム整備」、「国営かんがい排水事業推進(栃木南部地区)」、「排水強化対策(杣井木川、豊穂川等)」、「㊦排水強化対策完成までの緊急排水強化対策」、「㊦思川堤防強化対策」、「㊦防災体制の強化(自主防災組織育成、備蓄物資整備、㊦避難所環境改善)」、「コミュニティFM(おーラジオ)運営」、「一般市道整備等」、「空き家等対策(適正管理、利活用)」、「消防力強化(消防団車両更新・高規格救急車更新)」

○社会保障・保健・スポーツ・教育・健康づくり・医療対策の充実のために

「㊦こころの相談支援」、「女性がん検診」、「健康マイレージ」、「健康長寿はとむぎ100歳」、「東京オリンピック・パラリンピック推進」、「栃木国体推進」、「市立体育館建設(PFI)」、「㊦小・中学校ICT環境整備(パソコン・タブレット)」、「英語教育のまち推進」、「㊦国史跡摩利支天塚・琵琶塚古墳整備(㊦琵琶塚古墳着工)」、「歴史文化構想策定」

○高齢者・障がい者がいきいきと生活できる福祉対策の充実のために

「㊦第4期地域福祉計画策定」、「㊦特別養護老人ホーム整備」、「㊦高齢者安全運転支援装置設置支援」、「特別養護老人ホーム整備「生き生き高齢者育成支援」、「地域包括ケアシステム推進」、「基幹相談支援センター運営」、「重度心身障がい者医療費扶助」、「障がい者介護給付」、「障がい児通所支援」、「生活困窮者自立支援」、「農福連携推進」

(2) まち・ひと・しごと創生総合戦略、地方創生の推進

○産業の振興による新たな雇用の創出のために

「㊦新規工業団地開発推進(テクノパーク小山南部、㊦第四工業団地第二工区)」、「企業誘致促進助成」、「工業振興奨励」、「本場結城紬(プロモーション・生産振興・後継者育成)」、「農地耕作条件改善(用排水路・農道整備)」、「㊦県営経営体育成基盤整備(塚崎・東野田、㊦大谷東部)」、「㊦スマート農業」、「高収益作物導入支援」、「日本型直接支払制度」、「第6次産業化農業振興」、「担い手・農地総合対策(農地集積)」、「鳥獣被害等対策」、「おやまブランド(企画・普及・全国発信)」

○新しい人の流れの創出のために

「ラムサール条約湿地登録渡良瀬遊水地の観光地化推進[振興5カ年計画の推進[エコミュージアム化、環境にやさしい農業推進、コウノトリ・トキの野生復帰、観光誘客、第二調節池湿地保全推進]]」、「シティプロモーション推進」、「㊦城山公園フラワーパーク整備(着工)」、「農泊推進(旧農屋敷活用)」、「㊦転入労働者等住宅取得支援」、「IJU(移住)推進」、「ロブレ再生支援」、「インバウンド推進」、

○結婚・出産・子育ての希望の実現のために

「㊦母子健康包括支援センター整備」、「㊦幼児教育無償化(保育所・認定こども園・幼稚園等)」、「とちぎ結婚支援センター小山運営」、「㊦妊産婦健康診査助成」、「不妊・不育症治療費助成」、「産後ケア推進」、「認定こども園施設型給付」、「㊦保育所等施設整備補助((仮称)若木保育園、羽川幼稚園)」、「キッズランドおやま運営」、「こども医療費助成」、「予防接種費助成」

○SDGs(持続可能な開発目標)推進のために

「㊦第8次小山市総合計画策定」、「㊦小山地区定住自立圏推進(㊦第2期小山地区定住自立圏共生ビジョン策定)」、「㊦第4次男女共同参画基本計画策定」、「㊦スマートシティ構想策定」、「㊦公共施設等総合管理計画(第1次改訂)」、「地区まちづくり推進」、「市内ICT利活用」、「ごみ減量化推進」、「外国人共生社会推進」、「㊦会計年度任用職員制度」

(3) 社会資本整備を中心とした景気・地域経済の再生の推進

○産業・都市・教育基盤整備による「人と企業を呼び込む施策」推進のために

「市街地再開発(駅東通り一丁目第一地区、城山町二丁目第一地区等)」、「都市再生整備(小山市中心拠点地区・大谷地区・間々田駅周辺地区〔第3期〕)」、「3・4・101 城東線道路整備」、「㊦豊田中学校区新設小学校整備(着工)」

○地域住民の利便性向上のために

「㊦大谷地区中心施設整備(実施設計)」、「㊦(仮称)有料体育施設及び公園施設指定管理制度導入」、「マイナンバーカード利活用促進」、「コミュニティバス運行」

予算編成方針等に基づき、以下の目標値を設定し編成します。

I 予算編成の主要な目標値

項目	R1年度予算額	R2年度見込額
歳入見込	1 市税 294 億円	284 億円
	2 地方消費税交付金 36 億円	42 億円
	3 地方交付税 9 億円	8 億円
	普通交付税 4 億円	4 億円
	特別交付税 5 億円	4 億円
	4 国・県支出金 135 億円	135 億円
	5 市債 83 億円	115 億円
	(うち、新庁舎整備分 43 億円)	(66 億円)
	※借換債分を除く実借入額 71 億円	104 億円

※は新庁舎整備事業を除いた数値となります。

項目	R1年度予算額	R2年度見込額
歳出目標等	1 人件費比率 13.9 %	14%台
	2 投資的経費比率 15.9 %	18%台
	3 市債残高 918 億円	

II 経常経費の目標値

項目	令和元年度当初予算	令和2年度目標額	増減額	増減率
1 人件費	90.0 億円	99.0 億円	9.0 億円	10.00 %
(うち会計年度任用職員給与)	—	9.0 億円	9.0 億円	
2 物件費	84.6 億円	81.0 億円	▲ 3.6 億円	▲ 4.26 %
(うち臨時職員賃金)	8.4 億円	—	▲ 8.4 億円	
3 扶助費	133.6 億円	137.0 億円	3.4 億円	2.54 %
4 補助費	95.4 億円	87.0 億円	▲ 8.4 億円	▲ 8.81 %

記者会見資料

総合政策部 総合政策課

1. 件 名

小山市ふるさと納税掲載サイトへの「さとふる」「楽天」の追加について
～新たな返礼品を続々追加、4つのサイトで魅力たっぷりの地場産品を紹介します～

2. 要 旨

小山市は「水と緑と大地」の美しく豊かな自然と、数多くの歴史的・文化的資産を有し、農業・工業・商業の調和の取れたまちとして発展しており、小山市が生み出した米・地酒・肉など、数ある豊かな名産品を、ふるさと納税制度を活用することにより全国に紹介してきました。

この度小山市では、ふるさと納税サイトに「さとふる」「楽天」を加え、さらに多くの方に小山市のふるさと納税について発信するとともに、寄附額の増額を図るため、小山市内で作られた新たな返礼品を追加しました。今後も小山市の魅力的な産品を続々追加予定です。

3. 小山市ふるさと納税の掲載サイト

- ①ふるぽ
- ②ふるさとチョイス
- ③【新規】さとふる（令和元（2019）年10月15日より掲載開始）
- ④【新規】楽天（令和元（2019）年10月15日契約、掲載準備中）

4. 新たな返礼品

- ①ゴルフクラブ及びゴルフボール（アメリカン倶楽部）
- ②布団（株コバックス）
- ③開運うどん（贈答用）（浅野屋茂兵衛）
- ④スカイベリージュース（株新日本農業）
- ⑤ボックスティッシュ（株坪野谷紙業）

記者会見資料

総合政策部 総合政策課

1. 件 名

小山市旧延島小学校利活用事業者の選定について
～思い出の校舎を未来へつなぐ～

2. 要 旨

小山市では、子どもたちの効果的な教育環境づくりのため、全市的に小中一貫教育を推進するとともに、学校規模等を適正化するため、学校適正配置を進めています。絹義務教育学校の開校により平成29年3月に閉校となった延島小学校跡地について、市有財産の有効活用とともに、新たな施設利用を契機とした地域の活性化等を効果的に図るため、令和2（2020）年4月（予定）から跡地を一体的に活用する事業者を広く募集したところ、5事業者から応募がありました。選定審査委員会を開催し、審査の結果、優先交渉権者を選定いたしました。

3. 審査方法 審査委員による応募書類採点方式

4. 事業者名 株式会社エイジェック

（東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル46階）

5. 提案概要

①提案事業

農業関連事業

②事業コンセプト

地元の雇用を促進し、地元の農産物を使用した「6次産業化」に取り組み、地域特産品を生み出す拠点とします。

③活用事業の概要

小山市の地元で作られた「たまねぎ」を中心に無添加食品を熟成・加工し、6次産業化などの量産拠点とし、定期的に販売なども行います。

また、黒タマネギ事業の運営を手掛ける法人の量産工場を旧延島小学校内へ完全移転させる予定です。

④地域活性化提案・地域開放について

- ・地元野菜を活用した6次産業化による産業振興を図ります。
- ・地元の雇用促進を図ります。
- ・地域コミュニティとして施設の利用を積極的に図ります。

6. 優先交渉権者選定通知書交付式の開催について

①日 時 令和元（2019）年12月5日（木） 11：30～12：00

②会 場 市長公室

記者会見資料

総合政策部 文化振興課

1. 件 名 おやま評定ふるさと大使・森谷 真理 氏出演の「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」パブリックビューイング開催について
～小山市出身のオペラ歌手が国民祭典で国歌を斉唱！～
2. 要 旨 小山市出身で小山評定ふるさと大使であり、東京二期会のソプラノ歌手・森谷 真理 氏が、「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」第2部「祝賀式典」において、国歌斉唱をいたします。
この快挙を、市民の皆様と一緒に祝いし、優れた芸術文化を鑑賞する機会として本市の音楽文化の振興を図るため、パブリックビューイングを開催いたします。
3. 内 容
 - (1) 日 時 令和元年11月9日(土) 開場 17時20分
挨拶 17時50分
上映 18時00分～18時45分
 - (2) 会 場 小山市立中央図書館 視聴覚ホール(2階)
 - (3) 内 容 「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」第2部「祝賀式典」生放送のパブリックビューイング
 - (4) 参加費 無料
 - (5) その他 駐車場に限りがありますので、徒歩や他の交通機関をご利用ください
当日の生放送がない場合には、開催されません。
4. 参 考
 - ★森谷 真理(もりや まり)氏
小山市出身、オペラ歌手。
武蔵野音楽大学声楽科卒業、同大学院声楽専攻主席卒業後、渡米シマネス音楽院プロフェッショナルコース修了。二期会会員。オーストリア・ウィーン在住。
平成19年12月5日、おやま評定ふるさと大使を委嘱される。
 - ★「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」について
全2部構成。第2部「祝賀式典」の国歌斉唱にて、森谷氏が出演。
(主なプログラム)
各界からの御即位のお祝いメッセージ／奉祝演奏／主催者挨拶・祝辞／
御即位奉祝曲の演奏奉呈／国家斉唱(森谷氏出演)／天皇陛下のお言葉 ほか

記者会見資料

総務部 行政経営課
教育委員会 生涯学習課

1. 件 名

市制65周年記念式典について

～市政に貢献してくださった方々へ敬意と感謝をこめて～

2. 要 旨

小山市は、昭和29年に市制を施行して以来、平成31年3月31日をもって市制65周年を迎えました。

本市が更に住みよい魅力ある都市として発展する契機とし内外に発信して行くため、「市制65周年記念式典」として「令和元年度市政功労者等表彰式」、並びに「第14回青少年健全育成大会」を実施するものです。

3. 内 容

- | | | |
|--------|----|---|
| (1) 日 | 時 | 令和元年11月17日(日) 午後1時から |
| (2) 場 | 所 | 小山市立文化センター大ホール |
| (3) 主 | 催 | 小山市・小山市教育委員会 |
| (4) 内 | 容 | ◆オープニング：
小山義政公奉納太刀レプリカ完成記念「太刀の舞」
◆市政功労者等表彰式
◆青少年の主張作文コンクール
◆アトラクション
(美田中学校・旭小学校によるハンドベル演奏) |
| (5) 会場 | 展示 | ◆小山市ゆかりのまちの写真展示
◆文書館企画展「平成の小山」
◆あいさつ運動作品展示 |

4. 主な招待者

市議会正副議長、市議会議員、地元選出県議会議員、小山警察署長、
下都賀教育事務所長、小山市名誉市民

記者会見資料

総合政策部 文化振興課

1. 件 名

小山義政公奉納の太刀にまつわる舞の上演について
～「歴史のまちづくり」のシンボル完成披露と太刀の舞～

2. 内 容

この太刀は、市制65周年記念事業として、また、本市の「歴史のまちづくり」のシンボルとして作成した小山義政公奉納の太刀のレプリカを周知し活用するため、昨年、小山安犬に出演していただいた鎌倉能舞台の中森貫太先生指導による「太刀の舞」と題する仕舞を上演するものです。

踊り手は、昨年の「小山安犬」で子方を演じた小山城南小学校6年芳賀柚月さんと小山第三小学校5年三村歩美さんです。

内容は、鎌倉公方と対立した小山義政の孫である安犬丸兄弟が母を慕い小山に戻ったところを追っ手に察知され討って出る場面です。

3. 事業概要

- (1) 日時 令和元年11月17日(日) 午後1時～
小山市制65周年記念式典におけるオープニングイベントとして
- (2) 場所 小山市立文化センター 大ホール
- (3) 舞の指導協力
公益財団法人 鎌倉能舞台 中森 貫太氏
- (4) 踊り手
 - ・小山市立小山城南小学校6年 芳賀柚月さん
 - ・小山市立小山第三小学校5年 三村歩美さん

記者会見資料

総務部 職員活性課

1 件 名 小山市職員働き方改革の取組みについて ～開運休暇で健康運UP～

2 内 容

小山市では、職員の働き方改革に取り組み、職員一人ひとりが高い意欲を持って最大限に能力を発揮できる職場環境を実現することによりワーク・ライフ・バランスを推進し、もって市民サービスの向上を図っているところです。

平成30（2018）年に、働き方改革の取組みとして「小山市職員働き方改革2018」を策定いたしました。その中で、具体的な取組みとして、年次有給休暇の取得促進や会議のありかた等について検討を進め、新たな取組みが決定いたしました。

（1）開運おやま休暇

全職員が年に1度以上、「開運おやま休暇」として2日以上連続する年次有給休暇を取得して、リフレッシュや自己研鑽することで、自らの心身の健康につながり、前向きな気持ちで仕事に取り組むことができる。

また、職員が「開運おやま休暇」を取得することで全国に「開運のまち おやま」をPRできる。

例）所属ごとに取りまとめている年次有給休暇取得計画表に記入のうえ、
木曜日と金曜日に取得して、土日と合わせて4連休にする。

（2）ノー会議デーの実施

会議が多く、出席するためにスケジュール調整した結果、休暇が取得できなくなることもあることから、毎月第2・第4金曜日をノー会議デーとして、市役所全体で会議を設定しない日と定め、市役所内外に周知することで、休暇を取りやすい環境を整備し休暇の取得促進を図る。

実施日 11月 8日（金）、22日（金）
12月 13日（金）、27日（金）
1月 10日（金）、24日（金）
2月 14日（金）、28日（金）
3月 13日（金）、27日（金）

※すでに開催が決定している会議を除く

記者会見資料

総務部 IT推進課

1. 件 名

小山市役所初の市民課窓口などへのキャッシュレス決済の導入について
～市役所もQRコード決済で財布いらず！！～

2. 内 容

本年10月1日からの消費税率引上げに伴い、経済産業省ではキャッシュレス決済利用者へのポイント還元等により、2025年までにキャッシュレス比率を40%まで引き上げることが掲げられています。そのような中、小山市では、社会のキャッシュレス化に向けた方策を推進するとともに、市民の手数料等支払い時の利便性を向上させるため、キャッシュレス決済を導入します。

3. キャッシュレス決済が可能な支払い

- (1) 市立博物館入館料
- (2) 市立車屋美術館観覧料・小川家住宅観覧料
- (3) 市民課窓口における各種交付手数料
(住民票、印鑑登録・証明書、戸籍謄・抄本、市税証明書、資産証明書、納税証明書等)

4. 開始日

令和元(2019)年10月26日(土)

※10月26日(土)は、博物館の第72回企画展「小山藩主本多正純」の開催初日となっています

※市民課窓口はLINE Pay 社内審査中であるため、11月中旬ごろを目標に実施する予定です。

5. 使用できるキャッシュレスの支払い方法

QRコード(LINE Pay)

※QRコード決済とは、窓口で表示する二次元コードをスマートフォンのカメラで読み取って支払いをする方法です。

6. その他

各出張所へは、市民課窓口でのキャッシュレス決済の利用状況を確認した後、導入時期を検討いたします。

※「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です。

記者会見資料

道の駅思川

産業観光部 農政課

1. 件 名

新たな「おやまブランド」「ラムサールナマズ」を使用した高たんぱく質で低カロリーのヘルシーなラムサール「なまカツ」の考案・調理・販売開始について

2. 要 旨

なまずは高たんぱく質、低カロリーのヘルシー食材、淡白な白身の美味しい魚で、小山市では主に渡良瀬遊水地周辺で昔から食べられてきました。

道の駅思川「小山食堂さくら」では新たな「小山ブランド」「ラムサールなまず」をカツにした「ラムサールなまカツ」を考案・調理、11月6日から販売することとしました。

小山市では無農薬・無化学肥料の水稻栽培「ふゆみずたんぼ」の実施と合わせ、「ラムサールナマズ」の養殖に取り組んでおり、「ラムサールナマズ」を使用した「なまカツ」を期間限定で販売いたします。

3. 販売場所

小山食堂さくら 小山市下国府塚25-1 TEL 0285-39-7114

4. 商品

ラムサールなまカツ

ラムサールなまカツ丼

5. 調理方法

塩、コショウをかけ、小麦粉、たまご、パン粉で作る衣をつけ、4分程度揚げたものです。

記者会見資料

産業観光部 農政課

1. 件 名

はとむぎチョコレート試験販売の開始について
～小山市の名産「はとむぎ」を使った「健康・美容」に良い新商品の開発～

2. 要 旨

小山市の「はとむぎ」は、現在１０戸の農家で約２２０ｔの生産量を誇る、全国でも品質、生産量ともにトップクラスのブランド品です。

さらに、昨年実証実験が行われた、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラムでも「生活習慣病予防効果」などの「健康」や「美肌効果」など「美容」によいと示唆されたことから、「はとむぎ」は改めて注目されています。

これまでも美容液や石鹸など「はとむぎ」の美肌効果を生かした商品や、「はとむぎ茶」や「はとむぎふりかけ」など、飲み食することで美肌効果が期待できる商品など多くの商品が開発されてきましたが、この度、小山市の「アグリビジネス創出事業」を活用して「はとむぎチョコレート」が新たに開発され、試験販売を開始し、その後広く販売することとなりました。

令和元年度初の「バレンタインデー」にも「健康食品」として参戦いたします。

3. 試験販売について

はとむぎチョコは、はとむぎを３％配合したノンシュガーのチョコレート生地に無添加ドライフルーツを載せたチョコレートです。

販売期間 令和元年１１月１２日（火）～１５日（金）

販売場所 東京スカイツリータウン内商業施設「東京ソラマチ」
イーストヤード４階「とちまるショップ」内イベントブース

販売内容 はとむぎチョコレート マンディアン
チョコ板の上にナッツやドライフルーツを載せたもの
個包装（ビター・ミルク） 税込み 各 ４４０円
３個入りBOX（ビター・ミルク） 税込み 各 １，５００円

販売目標 個包装 ３０個 BOX ２０個×２種類 ４０個

販売元 (株)ラモニーヘルス

4. その他

試験販売後、道の駅思川において１１月２５日（月）から本格販売を開始いたします。

記者会見資料

産業観光部 工業振興課

1. 件 名

県内初 大妻女子大学との包括連携協定の締結について
～ 本場結城紬、和装の振興を目指して ～

2. 要 旨

小山市と大妻女子大学は、第2代澤田浩位紬織士が大妻女子大卒であることから交流を進めてきましたが、この度、人的・知的資源及び情報などについて、相互交流支援や効果的な活用を進め、緊密な連携を図ることにより、地域社会の発展のために人材育成及び本場結城紬、和装の振興に寄与することを目的として、包括連携協定を締結します。

3. 協定書調印式

(1) 日 時 令和元（2019）年11月16日（土）午後1時45分～

(2) 場 所 第7回 小山きものの日ステージ

（ロブレ6階 小山市立生涯学習センターホール）

(3) 調印者 小山市長、大妻女子大学 伊藤正直 理事長・学長

(4) 連携事項

① 人材の育成に関すること

② 本場結城紬、和装の振興に関すること

③ その他目的を達成するために、協議により定める事項

※なお、協定書調印式終了後、午後2時～同会場にて、伊藤学長の基調講演を実施いたします。

4. 参考：大妻女子大学のこれまでの連携・協定の取組

(1) 地域との連携・協定

多摩市（3）、千代田区（5）、石川県穴水町、計9件

(2) 大学との連携・協定

千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム単位互換に関する協定、他7件

(3) 企業との連携協定

（株）JALスカイ、他6件

(4) その他

国立民族博物館との学術交流・協力 他2件

記者会見資料

産業観光部 工業振興課

1. 件 名

本場結城紬製作技術習得研修経過報告について
～伝統の技を未来につなぐ3反目の紬完成～

2. 要 旨

市の誇る伝統産業であり、平成22（2010）年11月にユネスコ無形文化遺産に登録された本場結城紬の優れた伝統技術を確実に後世に継承するために、昨年4月に採用されました澤田浩位紬織士は、現在本場結城紬織元での製作技術習得研修に励んでいるところであり、研修が1年半を経過いたしました。

昨年度は研修成果として既に2反の反物を完成させておりますが、この度3反目の反物が完成しましたので報告いたします。

3. 研修概要

- ・研修受講者 紬織士 澤田 浩位
- ・技術指導者 本場結城紬伝統工芸士 坂入 則明 氏 他

研修期間	研修場所 [担当講師]	研修内容
H30. 4. 16～6. 29 (9:00～16:30)	栃木県産業技術センター 紬織物技術支援センター [栃木県職員]	本場結城紬の知識習得 製作基礎技術の習得
H30. 7. 2～現在 (8:30～17:15)	本場結城紬織元(市内高椅) [伝統工芸士 坂入 則明 氏]	本場結城紬製作工程 (下拵え・染色・製織等)
H30. 6～毎月第1水曜日 (9:30～12:30)	糸つむぎ講習会(小山東出張所)：栃木県 主催[伝統工芸士 永田 順子 氏]	糸つむぎ

4. 研修成果

- ① 成果品 本場結城紬(地機) 3反目：珊瑚色・刷毛目
- ② 製織期間 平成31年4月5日～令和元年9月13日(製織実日数54日)
(参考)
1反目：平成30年5月28日～10月16日(製織実日数69日)
2反目：平成30年10月12日～3月26日(製織実日数55日)
- ③ 製品検査受験日 令和元年9月27日(金) 検査結果：合格

※なお、成果品につきましては、11月16日(土)に小山市立生涯学習センターにて開催される「小山市制65周年 第7回 小山きものの日」にて展示いたします。

記者会見資料

産業観光部 工業振興課

1 件 名

農林水産省「和の空間」本場結城紬展示について
～未来につなぐ 世界に誇る おやまの宝～

2 要 旨

農林水産省では、伝統的な和の文化のよさを内外に PR するため「和の空間」と称して、正面玄関ロビーに地域特産物を活用した製品の展示を行っております。

令和元（2019）年11月16日（土）に開催される「第7回小山きもの日」に先がけ、平成22（2010）年11月16日にユネスコ無形文化遺産となった「本場結城紬」の展示を同所にて実施することとなりました。

そこで、小山産繭にて作成した「本場結城紬」等を展示し、世界に誇る小山市の宝・おやまブランド「本場結城紬」を、全国にPRいたします。

3 展示期間

令和元（2019）年11月5日（火）～22日（金）
※平日のみ（8：00～19：00）

4 場 所

農林水産省正面ロビー「和の空間」
東京都千代田区霞が関1-2-1
※アクセス：JR小山駅 ―東北新幹線→ 東京駅
―東京メトロ丸ノ内線→ 霞ヶ関駅A7出口すぐ

5 展示内容等

次頁参照

農林水産省 「和の空間」 小山産繭「本場結城紬」展示会記

令和元年十一月 栃木県 小山市

① 「本場結城紬」ができるまで

平成22(2010)年、おやまブランド「本場結城紬」は、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。「栃木県小山市」では、その伝統を未来につなぐため、様々な事業に取り組んでいます。

1 小山産繭

「栃木県小山市」には現在、養蚕農家が7軒あり、7.6haの桑畑があります。繭の出荷量は、5.3tで、水と緑と大地の豊かな自然は、古くより、養蚕に適していました。市内下生井地区に伝わる「桑摘み唄」には「蚕あがれば二足のワラジ」の歌詞があり、市内には、「桑」「絹」の地名が残ります。

2 袋真綿

「本場結城紬」1反には、2,000〜2,500個の繭が使われ、繭を煮て、袋状にした袋真綿は、8秤(400枚)が必要となります。真綿を手でつむむぎ糸にして使います。「糸つむぎ3年 真綿かけ8年」といわれ、技術の習得には多くの年月がかかります。

「栃木県小山市」では、この技術の習得のため、講習会を実施し、後継者の育成につとめております。

3 つくしとおぼけ

真綿から糸をつむぐ道具です。「つくし」はその名前のとおり、植物のつくしに似た真綿をかける道具(向って右)、「おぼけ」はつむいだ糸を入れるおけです(向って左)。「栃木県小山市」では、お母さんの糸をつむぐ「きゅっきゅつ」という音色を子守唄に子どもたちが育ちました。

4 地機織り

「地機」は最も原始的な織機と言われ、その仕組みや形は数百年変わることなく今日に至ります。機に張るたて糸を腰で吊って張り具合を調節できます。本場結城紬の豊かな風合いは、地機で織るからこそ得られるものです。

② 小山産繭「本場結城紬」作品

「栃木県小山市」の誇る伝統産業でありユネスコ無形文化遺産に登録された「本場結城紬」の振興策の一つとして、従来は本場結城紬に使用されていなかった地元小山産繭を原料とする本場結城紬の一貫生産体制の構築に取り組んでいます。

1 思川

製作 伝統工芸士 石川 好太郎

「栃木県小山市」の中心を流れる清流「思川」をイメージし、伝統的な「縞柄」に仕立てました。江戸時代、絹織物の着用を禁じられた町人たちは、結城紬が木綿生地のように見えることから、好んで結城紬を着用しました。そのため、縞柄が中心となり、問屋を現在も「縞屋」と呼んでいます。

※第9回おもいがわ映画祭舞台挨拶にて名取 裕子さんが着用しました。

2 小山評定

製作 伝統工芸士 柿木 肇

慶長5(1600)年、関ヶ原の合戦の徳川家康の勝利、徳川三百年の泰平の世を決定づけた「小山評定」。「開運のまち おやま」の由来となった、輝かしい歴史にちなみ、「徳川家康」、「大馬印」、「金扇」をイメージし、「格子柄」に仕立てました。

3 刷毛目帯状繭

製作 小山市職員 紬織士

「栃木県小山市」は、「本場結城紬」の伝統を後世に残すため、後継者育成を目的に、「紬織士」を採用しております。※令和元(2019)年現在 2名。日々、真摯に伝統技術を学ぶ傍ら、市内外におやまブランド「本場結城紬」のPR、「本場結城紬」の復興振興につとめております。

4 京都

製作 伝統工芸士 須藤 英

平安・鎌倉期の武将で、小山氏の祖「小山政光」の妻「寒川尼」は少女の頃、乳母として京都で源頼朝に仕えました。女性ながらに地頭に仕ぜられた「寒川尼」の凛としたイメージを元に黒地に源氏の家紋「笹竜胆」を「飛柄」であしらい、「直接染色法（すり込み）」で仕立てました。

③ 未来へ「本場結城紬」洋装

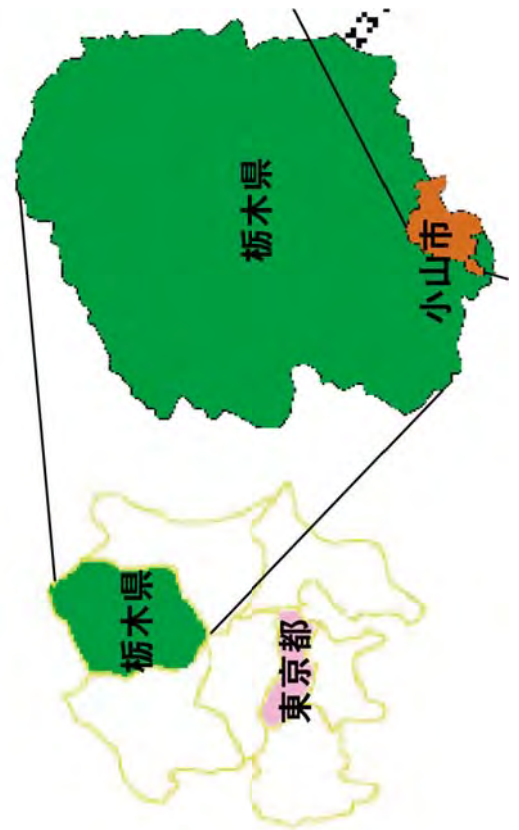
「栃木県小山市」では、「本場結城紬」復興振興事業の一つとして和装の振興とともに「洋装化」にも取り組んでいます。

- 1 男性用ジャケット 小山市長着用。
- 2 女性用スーツ 襟元に、市の花「思川桜」染めスカーフをあしらいました。

④ おやまブランド「本場結城紬」商品

JR小山駅西口ロブレベル1F「おやま本場結城紬クラフト館」では、「本場結城紬」を使用したおみやげを販売しております。「栃木県小山市」にお越しの際は、是非、お買い求めください。

- 1 ネクタイ
- 2 ストール
- 3 お財布
- 4 小銭入れ
- 5 名刺入れ
- 6 めがねケース
- 7 印鑑ケース



記者会見資料

教育委員会 学校教育課

1. 件 名

学校給食に使用するお米の寄贈式について
～大嘗祭に使用されるお米「とちぎの星」を学校給食に！～

2. 内 容

小山市農業協同組合(JA おやま)より、児童生徒が地元産のお米に対する興味を深め、地産地消のよさを知ってもらい、お米をもっと消費してもらうことを目的に、JA おやま管内の児童生徒に地元産のお米が3年前より寄贈されております。

今年は、11月に執り行われる大嘗祭に使用される「とちぎの星」が提供されます。提供された「とちぎの星」は12月の学校給食で使用します。

3. 贈呈式日程

令和元(2019)年11月21日(木) 午前9時～9時30分

4. 会 場

市長公室 (小山市役所3階)

5. 寄贈者

JA おやま 組合長 福田浩一郎 様

6. 寄贈先

市内小・中・義務教育学校

小山産「とちぎの星」 約1,400kg

7. その他

「とちぎの星」は様々な災害にも打ち勝ち、燦然と輝く栃木の星になってほしいという期待から名づけられています。

小山市での生産量は、コシヒカリに次いで2位で、日本穀物検定協会による食味ランキングでは、最高評価の「特A」を2年連続で獲得しています。

記者会見資料

教育委員会 学校教育課

1. 件 名

ハンガリー給食の実施について
～ハンガリーの料理って？食べたいな！～

2. 内 容

東京オリ・パラ 2020 開催に向けた「小山市一校一国運動」の一環として、東京オリンピックの事前キャンプ受け入れを予定しているハンガリーの伝統的な料理である「グヤーシュ（パプリカの入った牛肉の煮込み料理）」を中心とした献立を学校給食に提供します。

これを機に、ハンガリーの理解を深めるため、学校給食や学校生活などについての情報提供をしていきます。

3. ハンガリー給食日程

実施日： 別紙のとおり

献 立： パン・牛乳・グヤーシュ・サラダ・デザート

4. 招待給食

期 日： 令和元年 11 月 26 日（火）

給食時間 12：15～13：05

会 場： 小山市立間々田東小学校

住 所： 小山市間々田 57-2

連絡先： 0285-45-1720

招待者： 大久保寿夫 小山市長

酒井一行 教育長

各学校のハンガリー給食実施日一覧

No.	学校名	実施日	備考
1	小山第一小学校	11月29日(金)	
2	小山第二小学校	11月29日(金)	小山第一小で調理
3	小山第三小学校	11月29日(金)	小山第一小で調理
4	小山城南小学校	11月29日(金)	
5	旭小学校	11月22日(金)	
6	小山城北小学校	11月29日(金)	
7	若木小学校	11月29日(金)	小山城北小で調理
8	東城南小学校	11月22日(金)	
9	小山城東小学校	11月29日(金)	
10	大谷東小学校	11月19日(金)	
11	大谷南小学校	11月26日(火)	間々田東小で調理
12	大谷北小学校	11月20日(水)	
13	間々田小学校	11月26日(火)	
14	乙女小学校	11月29日(金)	
15	間々田東小学校	11月26日(火)	
16	下生井小学校	11月29日(金)	
17	網戸小学校	11月29日(金)	
18	寒川小学校	11月29日(金)	穂積小で調理
19	豊田南小学校	11月29日(金)	羽川西小で調理
20	豊田北小学校	11月29日(金)	羽川西小で調理
21	穂積小学校	11月29日(金)	
22	中小学校	11月29日(金)	穂積小で調理
23	羽川小学校	11月27日(水)	
24	羽川西小学校	11月29日(金)	
25	萱橋小学校	11月28日(木)	
26	小山中学校	11月27日(水)	
27	小山第二中学校	11月28日(木)	
28	小山第三中学校	11月28日(木)	
29	小山城南中学校	11月27日(水)	大谷中で調理
30	大谷中学校	11月27日(水)	
31	間々田中学校	11月20日(水)	
32	乙女中学校	11月20日(水)	間々田中で調理
33	豊田中学校	11月27日(水)	小山中で調理
34	美田中学校	11月28日(木)	小山第二中で調理
35	桑中学校	11月28日(木)	
36	絹義務教育学校	11月28日(木)	1～4年生分は萱橋小で調理 5～9年生分は桑中で調理

記者会見資料

教育委員会 教育研究所

1. 件 名

ＩＣＴ活用で授業が変わる、学校が変わる

～ ＩＣＴ環境整備の拡充を図っています ～

2. 内 容

小山市では、令和元（２０１９）年１０月、小学校６校、中学校１０校、義務教育学校１校に、校内無線ＬＡＮ環境や書画カメラ（実物投影機）等を導入し、教育のＩＣＴ環境を拡充いたしました。

特に、普通教室すべてに書画カメラを常設したので、活用頻度が高まり、これまで以上に「わかる授業」が展開できるようになりました。また、書画カメラを活用促進することで、次のような効果が期待できます。

- ・教科書や資料、実験器具など、小さなものを大きく映せば、子どもたちの顔が上がり、視線が集中する。
- ・先生の手元を映せば、漢字の書き方や計算の仕方、道具の扱い方がわかりやすくなる。
- ・自分のノートやレポートを拡大表示しながら、発表や説明をすることで、子どもたちの表現力の向上につながる。

今後も、未来を担う子どもたちの学力向上につなげられるように、教育のＩＣＴ環境整備を進めてまいります。

3. 整備概要

(1) 整備校（１７校）

小山第三小学校、小山城南小学校、小山城北小学校、大谷南小学校、間々田小学校、寒川小学校、小山中学校、小山第二中学校、小山第三中学校、小山城南中学校、大谷中学校、間々田中学校、乙女中学校、豊田中学校、美田中学校、桑中学校、絹義務教育学校

(2) 整備内容（拡充）

- ・書画カメラ（１７校）
- ・校内無線ＬＡＮ環境（小学校６校、中学校１０校）
- ・タブレット端末（小学校６校、１クラス分）
- ・電子黒板（小学校６校、６年生教室分＋１台）
- ・３Ｄプリンタ等（小学校６校）

記者会見資料

農業委員会事務局
都市整備部 建築指導課

1. 件 名

空き家に付属した農地を取得する際の「別段面積」設定について
～ 農地付き空き家が取得しやすくなりました ～

2. 要 旨

人口減少、農業者の高齢化、後継者不足等により遊休農地が増加する中で、空き家バンクに登録された物件に付属する農地の取得要件を緩和することにより、市外からの移住定住、新規就農、遊休農地解消を促進し、農地の保全及び有効活用を図ってまいります。

3. 別段面積（令和元（2019）年11月1日から）

設 定 区 域	設 定 面 積
空き家に付属した農地	1 アール

※空き家に付属した農地以外は50アール

4. 別段面積設定の条件

- （1）1筆ごとを単位とし、その全部または一部が「遊休農地」であること及び所有者等による維持管理・農作物の栽培が行われる見込みのないこと。
- （2）指定を受けようとする農地は、空き家に隣接していること。
- （3）空き家及び空き家に付属した農地の所有者は同一であること。
- （4）権利取得の日から起算して3年以上継続して、所得した空き家へ居住し農地を耕作すること。

5. 手続きの流れ

- ① 農地付き空き家を「空き家バンク」へ登録（建築指導課）
- ② 空き家に付属した農地の指定申請（農業委員会）
- ③ 農業委員会総会で審議・指定の決定・公示（農業委員会）
- ④ 農地法第3条許可申請（農業委員会）
- ⑤ 農業委員会総会で審議・許可書交付（農業委員会）

11月 行事・イベント等のお知らせ

- (1) 小山東部第一地区の第14回保留地販売について
～小山駅東側のきれいな住宅街で新しい生活をはじめませんか！！～・・・ 1
- (2) 令和元年度ラムサール条約湿地登録「渡良瀬遊水地」ポスターコンクール表彰
式の開催について(11月9日)
～私たちの渡良瀬遊水地をポスターでPRしよう～・・・ 2
- (3) 火災予防運動期間中の防火巡回、防火講話及び防火はっぴ姿での登園について
(11月9日～) ～子ども達から地域へ、みんなで目指せ火災ゼロ～・・・ 3
- (4) 民間企業派遣研修について(11月11日～24日)
～企業の経営感覚を学ぶ～・・・ 4
- (5) パープルリボン運動(強化期間)の実施について(11月12日～25日)
～ひとりで悩んでいませんか？STOP DV！・・・ 5
- (6) 祝 小山市制65周年 令和元年度 小山市「税に関する生徒の標語」表彰式の開催
について(11月14日)
～税に関心を持ち、身近なものとしてとらえよう！～・・・ 6
- (7) 台湾高雄市技能優秀学生およびシンガポール日本語スピーチコンテスト入賞学
生の小山市訪問について(11月15日～21日)
～小山で体験！交流！学習！ 小山で思い出の1ページづくり～・・・ 7
- (8) 令和元(2019)年度「子どもと本をつなぐ講座」の開催について(11月16日・30
日) ～小山市ゆかりの作家と読者をつなぐ講演会～・・・ 8
- (9) 「渡良瀬遊水地PRイベントin横浜」の開催について(11月16日・17日)
～都心部初開催！おやまにおいでよ！わたらせワーク体験～・・・ 9
- (10) 40代～60代男性のための身体改善！メタボ予防教室(12月1日)
～変わりたいと思っている方、できることから始めませんか？～・・・ 10
- (11) 小山市・結城市・栃木市不動産合同公売会の開催について(12月2日)
～収納率アップへ近隣市と連携強化～・・・ 11
- (12) 令和元年度 島田地区の桜の里親募集について(12月2日～27日)
～思川堤を桜でいっぱい。桜の里親を募集します。～・・・ 12
- (13) 第43回 思桜会(しおうかい)会員作品展示会の開催について(12月6日～9日)
～心のこもった作品たちをご覧ください！！～・・・ 13
- (14) 小山市制65周年記念事業「明日のビジネスを担う女性たちの交流会in小山」の
開催について(12月10日)
～女性はもっと活躍できる！ 一歩先のキャリアへ ～・・・ 14

記者会見資料

都市整備部 区画整理課

1. 件 名

小山東部第一地区の第14回保留地販売について
～小山駅東側のきれいな住宅街で新しい生活をはじめませんか！！～

2. 地区の概要

小山駅の南東約1.5km地点、面積79.03haの小山東部第一土地区画整理事業は、組合施行により実施されており、宅地の利用促進をはかり良好な都市環境の形成を目的としています。

当地区は比較的小山駅に近く、立地利便性が良いことから小山駅を利用して通勤する方や、近隣の工業団地等へ勤務される方に人気のある地区となっております。

3. 保留地販売会の内容

当地区の一般保留地販売は今回で第14回目となり、下記の内容で実施予定となっています。販売箇所等の詳細につきましては、区画整理課窓口や小山東部第一土地区画整理組合のホームページに掲載してある販売案内書をご覧ください。

●保留地販売内容

販売箇所：小山市大字土塔地内（小山東部第一地区内）3区画

面 積：167㎡～211㎡

最低価格：7,489,000円～8,488,000円

販売方法：入札併用方式（同一区画を複数名希望された場合は入札により決定）

●保留地販売説明会

日 時：令和元（2019）年11月9日（土）・10日（日）

午前10時～午後4時

会 場：小山東部第一地区内 109街区特設会場

●保留地販売会

日 時：令和元（2019）年12月8日（日）

（受付：午前9時20分～ 販売会開始：午前10時～）

会 場：小山市小山東部第一土地区画整理組合事務所

4. 「小山市転入勤労者等住宅取得支援補助金」の活用

小山市では、移住・定住促進を目的として、住宅取得に伴い市外から転入した方に、一定の要件の下、「小山市転入勤労者等住宅取得支援補助金」を交付しております。同補助金は、市内に建築された住宅に対する基本額30万円に加え、子育て世代などに対する加算額や、区画整理の保留地を購入する場合の加算額等があり、最大で110万円の補助が受けられる制度です。

市外から小山市に転入を検討されている方で助成金の対象となる方については、この機会にぜひご検討ください。

5. その他

11月9日・10日の2日間に渡り開催される販売説明会の会場は、市内の民間事業者が中心となって約30店舗出店する「小山東部 NICCO（ニコ）マルシェ」を同時開催することとなっています。（マルシェについては、SNSなどにも情報がありますのでそちらもご覧ください。）

記者会見資料

総合政策部 渡良瀬遊水地ラムサール推進課

1. 件 名

令和元年度ラムサール条約湿地登録「渡良瀬遊水地」ポスターコンクール表彰式の開催について

～私たちの渡良瀬遊水地をポスターでPRしよう～

2. 要 旨

本コンクールは、市内の児童が、小山市の「宝」である渡良瀬遊水地を訪れた際に、学習し感じた内容をポスターにすることにより、郷土愛を育んでもらうとともに「渡良瀬遊水地」の魅力を発信することを目的として今回初めての実施となります。

3. 事業概要

(1) 日時 令和元(2019)年11月9日(土)

午前10時30分(雨天決行)

(2) 会場 第52回小山市農業祭メインステージ

(3) 内容 各賞の表彰並びに記念撮影

最優秀賞 1作品

優秀賞 5作品

佳作 5作品

(4) 応募状況 応募数118作品

(5) 募集方法 市内小学校、絹義務教育学校 児童

夏休み期間中に募集

4. その他

当日は、会場の渡良瀬遊水地PRブース内にて、各入賞作品の展示を農業祭期間中実施いたします。

記者会見資料

消防本部 予防課

1 件 名

火災予防運動期間中の防火巡回、防火講話及び防火はっぴ姿での登園について
～子ども達から地域へ、みんなで目指せ火災ゼロ～

2 内 容

小山市幼年消防クラブ連合会では、幼児期から火災予防に対する意識付けを行うと共に、各家庭や地域住民への火災予防啓発を行うため、11月9日から実施される令和元年秋季全国火災予防運動の期間中に、「火の用心」の掛け声と共に地域を回る防火巡回、火災について学ぶ防火講話及び防火はっぴ姿での登園を実施します。

3 実施予定クラブ数

- (1) 防火巡回 5クラブ
- (2) 防火講話 6クラブ
- (3) 防火はっぴ登園 11クラブ

4 内 訳

No.	幼年消防クラブ名	実施日					
		防火講話		防火巡回		法被登園	
		日時	人数	日時	人数	日時	人数
1	栗の実幼稚園	11月11日 10:30	107				
2	認定こども園早蕨幼稚園	11月11日 10:00	49				
3	せいほう幼稚園			11月15日 10:30	78		
4	さくら保育園					11月11日～15日	24
5	すみれチャイルド					11月11日～15日	10
6	間々田北保育所			11月12日 13:00	12	11月11日～15日	23
7	あけぼの保育園					11月11日～15日	20
8	間々田保育園	11月15日 15:30	95				
9	やはた保育所					11月11日～15日	44
10	もみじ保育所	11月12日 10:00	74				
11	城北保育所					11月11日～15日	20
12	若木保育所					11月11日～15日	35
13	ふじ認定こども園					11月11日～15日	18
14	桑保育所					11月11日～15日	16
15	中久喜保育所	11月12日 10:00	48				
16	城山さくら保育園			11月14日 9:30	21		
17	みどり丘保育園	11月13日 9:40	56	11月13日 10:00	27	11月11日～15日	27
18	つくし保育園			11月13日 10:00	12	11月11日～15日	12
	合計	6	429	5	150	11	249

記者会見資料

総務部 職員研修所

1.

2. 件 名

民間企業派遣研修について
～企業の経営感覚を学ぶ～

3. 内 容

本市では平成１２（２０００）年度から地域民間企業のご協力のもと、民間企業派遣研修を実施しております。この研修は、職員が民間企業の経営感覚や接客方法、さらにコスト意識等を修得することにより、住民サービスの向上につながることを目的に行うものです。

3. 派遣期間及び派遣先

・派遣期間 令和元（２０１９）年１１月１１日（月）～１１月２４日（日）
（内、１０日間勤務）

・派遣先 株式会社イトーヨーカ堂（イトーヨーカドー小山店）
イオンリテール株式会社（イオン小山店）
パナソニック ホームズ北関東株式会社（小山支店）

派遣人数 ３名

記者会見資料

総務部 男女共同参画課

1. 件 名

パープルリボン運動（強化期間）の実施について
～ひとりで悩んでいませんか？ STOP DV！～

2. 要 旨

暴力は、その対象の性別や加害者、被害者の間柄を問わず、決して許されるものではなく、特に配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。小山市では、その重要性を鑑みて恒常的に「パープルリボン運動」を実施することとし、国の「女性に対する暴力をなくす運動」の期間中は、特に強化期間として、関係団体と連携し、女性に対する暴力に関する取組の更なる強化を図ってまいります。

3. 事業内容

①強化期間 令和元(2019)年11月12日（火）～11月25日（月）

②内 容

(1) パープルリボンツリーを設置し、市民の手によるリボンの装飾

設置場所：本庁、男女共同参画センター、保健福祉センター、
中央図書館、生涯学習センター、おやまーる、
城南・間々田・桑市民交流センター 計 9カ所

(2) 市民ヘリーフレット及びパープルリボン（年間の着用推進）を配布

(3) 期間中のイベント時に登場するおやまブランド公認キャラクター政光くん・寒川尼ちゃんにパープルリボンを付け、運動の周知を強化

(4) 女性に対する暴力の根絶に関する啓発コーナーの設置

設置場所：男女共同参画センター、中央図書館 計 2カ所

(5) 研修会の実施

DV防止啓発研修会

日 時：令和元(2019)年11月12日（火）午後1時30分～3時

場 所：中央公民館 視聴覚室

対 象：市民、男女共同参画推進協議会員、

民生委員、庁内男女共同参画推進員等（約80名）

テーマ：「DVをめぐる諸相（しょう）～女性の貧困と子ども虐待～」

講 師：サバイバルネット・ライフ代表 仲村 久代 氏

記者会見資料

総合政策部 納税課

1. 件 名

祝 小山市制 65 周年 令和元年度 小山市「税に関する生徒の標語」表彰式の開催について

～税に関心を持ち、身近なものとしてとらえよう！～

2. 要 旨

租税教育の推進を目的に、毎年、市内生徒を対象に「税に関する標語」の募集を行い、その応募作品のうち受賞作品について、国税庁の「税を考える週間（11月11日～17日）の期間中に、表彰を行うものです。

3. 内 容

（1）日 時 令和元（2019）年11月14日（木）午後4時から

（2）場 所 小山市役所大会議室

（3）賞 最優秀賞1点、優秀賞3点、優良賞7点

栃木税務署長賞1点、栃木県税事務所長賞1点

栃木法人会長賞1点、栃木間税会長賞1点 計15点

（4）活用方法 受賞作品一覧を令和元（2019）年11月15日（金）から11月21日（木）まで、本庁舎玄関前、ロブレ6階催事場、道の駅「思川」に掲示、並びに広報小山12月号及び市ホームページに掲載し、納税に関するPRを図ります。

記者会見資料

総合政策部 総合政策課

1. 件 名

台湾高雄市技能優秀学生およびシンガポール日本語スピーチコンテスト入賞学生
の小山市訪問について

～小山で体験！交流！学習！ 小山で思い出の1ページづくり～

2. 概 要

本市のインバウンド事業推進の一環として、この度、シンガポールおよび
台湾高雄市から、市内事業者の先端技術の視察、学校交流やホームステイ体験
日本文化を学ぶ目的で学生たちが小山市を訪れます。

①シンガポール日本語スピーチコンテスト入賞者のホームステイプログラム

滞在期間：令和元（2019）年11月15日（金）～18日（月）3泊4日

訪問者：ケシア・ロウさん 19歳（女性）シンガポールニースアンポリテクス校

内 容：11月15日（金）16:45 市長表敬訪問（公室）

16日（土）10:00 おやま着物の日参加 14:30～和菓子作り体験等

17日（日）ホームステイ家族と日本文化等視察

18日（月）9:30 小山工業高等専門学校訪問・学校交流 帰国

②台湾高雄市技能優秀生の国際研修

滞在期間：令和元（2019）年11月17日（日）～21日（木）4泊5日

訪問者：台湾高雄市から選抜された技能優秀高校生 19名

内 容：11月17日（日）小山市到着

18日（月）8:30 市長表敬訪問（公室）

9:30 小山工業高等専門学校訪問・学校交流

19日（火）13:30 小山北桜高等学校訪問・学校交流

20日（水）9:00 市内事業者視察

21日（木）帰国

記者会見資料

教育委員会 中央図書館

1. 件 名

令和元（2019）年度「子どもと本をつなぐ講座」の開催について
～小山市ゆかりの作家と読者をつなぐ講演会～

2. 趣 旨

この講座は『小山市子ども読書活動推進計画（第三期）』の基本方針「4 ボランティアグループ等の人材育成と活用」に基づき、外部から講師を招き、子どもと本との関わりについて学び、多くの市民で子どもたちを支える読書活動推進の担い手の輪を広げようとするものです。今年度は、小山市にゆかりのある絵本作家と児童文学作家の方を講師にお迎えして、2回シリーズで講演会を行います。

3. 主催等

主催：小山市立中央図書館

協賛：小山市立図書館関係団体連絡協議会

4. 日時・内容等

回	日 時	テーマ・内容	講 師
第 1 回	11月16日（土） 午後2時～ 3時30分	『きょうりゅうのおおきさって どれくらい？』ができるまで 最新作の恐竜の絵本ができあがるま でのお話や、絵本のこと、日頃の創作 活動の様子などをお話しいたします。 ご参加いただいた皆様からの質問 にも、お答えいたします。	絵本作家 大島 英太郎 氏
第 2 回	11月30日（土） 午後2時～ 3時30分	「本の虫、作家になる。 ～ふるさと小山での日々と今～」 文学少女だった頃の思い出や、作家デ ビューまでの経緯などを、編集者の方 によるインタビュー形式でお話しい たします。	児童文学作家 落合 由佳 氏 （聞き手／講談社 児童図書編集チ ーム編集次長 片寄 太郎 氏）

※第1回・第2回とも、講座終了後、同会場内で、講師のサイン会を実施。

5. 会 場

小山市立中央図書館 視聴覚ホール

6. 対象・定員

小学校及び義務教育学校の児童～一般 各回80名 （市外在住の方の受講も可）

7. 資 料

（1）令和元年度「子どもと本をつなぐ講座」チラシ

記者会見資料

総合政策部 渡良瀬遊水地ラムサール推進課

1. 件 名

「渡良瀬遊水地PRイベント in 横浜」の開催について
～都心部初開催！おやまにおいでよ！わたらせワクワーク体験～

2. 要 旨

小山市では、渡良瀬遊水地の「賢明な活用の3本柱」として、第1に「治水機能の確保を最優先としたエコミュージアム化」、第2に「環境にやさしい農業を中心とした地場産業の推進」、第3に「コウノトリ・トキの野生復帰」を、地方創生の目玉として観光地化を進めています。

今回、渡良瀬遊水地へ東京圏から多くの人を呼び込むことを目的として、以下のとおり、小山市地域おこし協力隊の主催により、東京圏の親子連れをメインターゲットとした渡良瀬遊水地関連の体験型PRイベントを都心部で初めて開催します。

3. 事業概要

- (1) 主催 小山市地域おこし協力隊、小山市
- (2) 協力 KOKOPELLI+、(一社)横浜西口エリアマネジメント
小山市渡良瀬遊水地エコツーリズムガイド協会
- (3) 日時 令和元(2019)年11月16日(土)・17日(日)
午前10時～午後5時(雨天決行)
- (4) 会場 横浜駅西口徒歩5分「Niigo ひろば」
(〒220-0005 神奈川県横浜市西区南幸2丁目15-13)
- (5) 内容 ・ミニヨシ灯り作り体験
・ヨシ染めハンカチを使用したオリジナルハンカチ作り体験
・コウノトリの折り紙
・わたらせクイズラリー
・渡良瀬遊水地関連のパネル・写真展示 等

4. その他

イベント当日は、会場にお越しいただいた東京圏在住者を対象に、令和2(2020)年1月に開催を予定しているバスツアーの先行受付を実施いたします。

「チュウヒのねぐら入り観察バスツアー」

主催 : 小山市地域おこし協力隊

開催日 : 令和2(2020)年1月11日(土) 予定

募集人数 : 15名程度(一般受付は12月2日(月)開始)

記者会見資料

保健福祉部 健康増進課

1. 件 名

40代～60代男性のための身体改善！メタボ予防教室
～変わりたいと思っている方、できることから始めませんか？～

2. 要 旨

メタボリックシンドローム（以下、メタボ）とは、内臓脂肪が増え、生活習慣病や血管の病気になりやすい状態をいいます。小山市は全国や県に比べて、60代～70代の男性にメタボの予備群・該当者が多い状況です。早目に生活習慣改善に取り組むことで、メタボ予防・改善ができます。そこで、壮年期の早い時期から身体改善ができるよう手軽に取り入れられる運動を中心にしたメタボ予防を開催いたします。お気軽にご参加ください。

3. 概 要

(1)日時：① 令和元（2019）年12月1日（日）9時15分～12時

講師 野島 賢 先生（Kenz Personal Training 代表、プロアスリートを手がけるパーソナルトレーナー）

② 令和2（2020）年1月25日（土）9時15分～12時

講師 廣瀬 武蔵 先生（メディカル&フィットネスAスタジオ代表、運動トレーナー）

*①②の2日間で1コースですが、1日のみの参加も可能です。

(2)会場：小山市健康医療介護総合支援センター（小山市神鳥谷2251-7）

(3)対象：市内在住、運動制限のない40歳代～60歳代の男性

(4)定員：30名 *参加無料、要申込み

(5)内容：どなたでもできるような無理ないトレーニング（運動実技）

保健師・栄養士講話、血管年齢測定、内臓脂肪測定、体組成測定など

(6)その他：当日は、運動できる服装で、室内運動靴、飲料、健康診断結果表（お持ちの方）をご持参のうえ、ご参加ください。

(7)申込み：健康増進課にお電話でお願いいたします。

4. 問合せ先

小山市 保健福祉部 健康増進課 TEL 0285-22-9520

記者会見資料

総合政策部 納税課

1. 件 名

小山市・結城市・栃木市不動産合同公売会の開催について
～収納率アップへ近隣市と連携強化～

2. 要 旨

市税の収納率向上のため、昨年度、滞納を理由として差押えをした不動産を結城市及び栃木市と合同で公売会を開催いたしました。今年度も同様に3市で合同公売会を開催するものです。

生活圏の重なる近隣各市と協力して合同で開催することにより、広域的に周知を図り、差押え不動産の落札及び収納率の向上を図ります。

3. 内 容

- (1) 日 時 令和元（2019）年12月2日（月）午後1時20分～
- (2) 場 所 小山市立中央公民館 第一研修室
- (3) 公売財産 小山市 土地・建物 各3個所
結城市 4個所（予定）
栃木市 2個所（予定）
- (4) その他

記者会見資料

建設水道部 道路課

1 件 名

令和元年度 島田地区の桜の里親募集について

～思川堤を桜でいっぱいに。桜の里親を募集します。～

2 趣 旨

小山市原産の小山ブランド「思川桜」を生かした、住民参加による住民の憩いの場を創設するため、島田地区桜堤の桜の里親を募集するものです。

3 場所・募集本数

【島田地区】思川右岸・JR 両毛線思川橋梁上流約 350m の区間 35 本

4 里親の負担金

1 本あたり 3 万円

5 募集期間

令和元(2019)年 12 月 2 日 (月) ～27 日 (金) (土日・祝日を除く)

午前 8 時 30 分～午後 5 時

6 申し込み先

小山市役所建設水道部道路課 (本庁舎 2 階)

位置図 (島田地区)



桜の里親募集箇所
L = 350m 35本

記者会見資料

保健福祉部 地域包括ケア推進課

1. 件 名

第43回 ^{しおうかい} 思桜会会員作品展示会の開催について
～心のこもった作品たちをご覧ください！！～

2. 要 旨

会員が日頃親しんでいる趣味をとりあげ、作品展示会を開催することにより、高齢者に対する理解と関心を高めるとともに、会員自らの余暇の充実をはかり、豊かな老後を送ることを目的とする。

3. 主 催

思桜会（小山市老人クラブ連合会）

4. 期 日

令和元（2019）年12月6日（金）～9日（月）

- ・展 示 12月7日（土）午前9時 ～ 午後4時まで
 12月8日（日）午前9時 ～ 午後4時まで
 12月9日（月）午前9時 ～ 正 午まで
- ・表彰式 12月9日（月）午後1時 ～ 午後2時まで

※12月6日（金）は審査のみ。

5. 会 場

小山市立生涯学習センター ギャラリー

6. 出品者

老人クラブ会員

7. 展示品目・展示作品数

書・絵画・写真・手芸・工芸・陶芸 約150点

8. 表 彰

各部門別に市長賞・議長賞・会長賞の他、銀賞・銅賞1点～4点
最高齢者賞にそれぞれ賞状と賞品を贈る。

記者会見資料

総務部 男女共同参画課

1. 件 名 小山市制 65 周年記念事業
「明日のビジネスを担う女性たちの交流会 in 小山」の開催について
～ 女性はもっと活躍できる！ 一歩先のキャリアへ ～
2. 趣 旨 小山市では、すべての女性が輝く社会づくりを推進しており、働く場における女性の活躍や働く意欲の向上を支援するため、様々な事業を行っております。
この度、公益財団法人 21 世紀職業財団が毎年全国で行っている標記交流会について、女性活躍推進の先進地として小山市が選ばれ、開催する運びとなりました。この交流会は、女性たちのキャリア形成に対する高いモチベーション保持とネットワークづくりの支援を目的としており、他分野の働き方や情報交換の場を提供することで、さらに女性活躍推進の取組を促進できるよう事業を実施するものです。
3. 主 催 小山市、公益財団法人 21 世紀職業財団
4. 後 援 栃木県、栃木労働局
小山商工会議所、間々田商工会、小山市美田商工会、桑絹商工会
小山市工業団地連絡協議会、小山市工業会、小山市金融団
小山市男女共同参画推進協議会、下野市、野木町、茨城県結城市
5. 日 時 令和元（2019）年 12 月 10 日（火）午後 2 時から午後 5 時 15 分
6. 会 場 小山市立文化センター小ホール
7. 内 容 ・ 基調講演 テーマ「女性はもっと活躍できる」
講師 高松 和子 氏（公益財団法人 21 世紀職業財団 業務執行理事）
・ パネルディスカッション「一歩先のキャリアへ」
コーディネーター
高松 和子 氏（同上）
パネリスト
藤沼 千春 氏（株式会社カンセキ社外取締役）
佐藤 恭子 氏（イオンモール株式会社
イオンモール小山ゼネラルマネージャー）
北嶋 好美 氏（株式会社小松製作所生産本部栃木工場
ワーキングギア事業室企画販促グループ長）
・ 懇親会
登壇者を囲んでの交流会
8. 対 象 企業、自治体、団体等で働く女性等 約 100 名